

# なかこくだより

学校教育  
目標

笑顔のあふれる 中国分小  
～心豊かで活力のある児童の育成～



学校だより 第8号  
令和7年11月 4日  
市川市立中国分小学校  
校長 竹木伸

秋から冬へ

修学旅行に行ってきました



なかこくブログ

10月9日(木)から1泊2日、6年生は修学旅行で栃木県日光市に行ってきました。紅葉はまだ始まったばかりでしたが、今では日光の紅葉も終盤を迎えています。11月に入り市川市でも少しづつ木々の色が変わり始めました。



戦場ヶ原で見かけた傷です。何かわかりますか？

これは、クマが残したもので自分の存在を示しているのだそうです。ガイドさんによると、戦場ヶ原で修学旅行のハイキング中にクマが出ることはまずないそうです。クマもヒトが怖いから。でも、夜になるとクマやシカなど野生動物が出てくる。けもの道にはシカの足跡や、他に野生動物の粪もあります。ニュースでは今年、特にクマによる深刻な被害がたくさん報道されています。環境の変化により野生動物が住みにくくなったりとも一因でしょう。



6年生は日光で美しい大自然や見事な建造物に息をのみました。片言の英語に真剣に耳を傾けて答えてくださった外国人観光客の方々。夕食後の日光彫り体験では、職人さんの匠の技や、やさしさに触れました。仲間と寝食を共にした経験とともに、小学校生活の思い出の一ページを飾りました。6年生をはじめ子どもたちが日本の良さ、自然の美しさを未来につなげてほしいと強く願います。6年生の子どもたち、とても立派な修学旅行でした！



## ナカコク文化祭開催！



10月16日（木）PTAの皆様のご協力で、ナカコク文化祭を行いました。どの学年も体育館が子どもたちの大歓声に包まれました。準備や当日の運営に携わっていただいた皆様、有難うございました。

## 衣服に潜む危険にご注意ください

今年1番の寒さ、という天気予報を聞くこと多くなる季節です。フード付きのジャンパー等は、フードを被るとあたたかいですが、視野が狭くなったり周囲の音が聞こえにくくなったりしがちです。登下校の際、防寒を優先するあまり安全面があろそかにならないようにご注意ください。

他にも衣服には様々な危険が潜んでいます。東京都が過去に行った調査によると、着ている衣服が原因で子どもがけがをした・危ない目に遭った・ヒヤリとした経験がある保護者は全体の77%に上ります。

### 【衣服が関係した事故例】

#### 首回りのひも

滑り台のわくにひっかかった

ブランコの鎖に引っかかって、降りるときに転倒した

#### ウエストや腰回りのひも

上着のひもが自転車の車輪に巻き込まれた

長いひもを自分で踏んだ バスのドアに挟まれた



イラスト 政府広報オンラインより

#### フード

家のドアノブに引っかかり、首が絞まつた  
引っ張り合って転倒した

子ども服を選ぶ際には、色や形などファッショング面でのデザインや着心地、脱ぎ着のしやすさなどのほか、安全性についてもよく考えて選びましょう。子どもがその服を着てどのような行動をするか。走ったり、跳びはねたり、勢いよくしゃがんだり、遊具により登ったり駆け下りたりするかどうかなどを考え、その際に周囲の凹凸につまずいたり衣服がひっかかったりしないかどうか、想像してみましょう。

### 【参考】政府広報オンライン

「カワイイ！」だけで大丈夫？子ども服は、安全性を考えて選びましょう（2025.9.26）

